

なごやかに手をつなぎ

いつも胸には進取の気象

よく考えてやりぬく誇



つなぐ

互いに支え律し合い、ほかほかと思いやり
仲間になれる子ども

もとめる

自ら進んで取り組み、わくわくしながら
探究する子ども

やりぬく

元気よく身体を動かし、こつこつと積み重ね
最後までやりぬく子ども

29年度の教育課題：自己肯定感を育む教育活動の創出（継続）

○異学年とつなぐ

全校縦割り「なかよし班」や姉妹「ほかほか学級」の活動で異学年をつなぎ自分の役割を果たす充実感をもてる。

○地域とつなぐ

地域素材を取り上げる、地域の方と交流する、保育園と交流する学習活動を全学年で取り組む、地域の一員としての自覚や愛着をもてる。

○図書館を活用してもとめる

図書館を学習センターとして活用する国語科学習に取り組み、読む力や考える力を伸ばす。

○「わくわくカリキュラム」でもとめる

地域の素材を生かした生活科や教科横断的総合的な学習に取り組み、主体的に探究する力を伸ばす。
※「わくわくカリキュラム」=生活科・総合的な学習を核に各教科との関連を工夫した指導計画

○「ぐんぐん」でやりぬく

ドリルの課題や「考えを説明できる」力を伸ばす課題や教材に取り組み、こつこつやりぬく力を伸ばす。

○体づくりでやりぬく

集団遊びや外遊びに誘い合って取り組んだり、マラソンや縄跳びに全校で取り組んだりして、粘り強く取り組む力と体力を伸ばす。

土台づくり

◇目標：一人一人が力を発揮し活躍できる場を整え、めりはりのある学校生活へ質の向上を図ります。

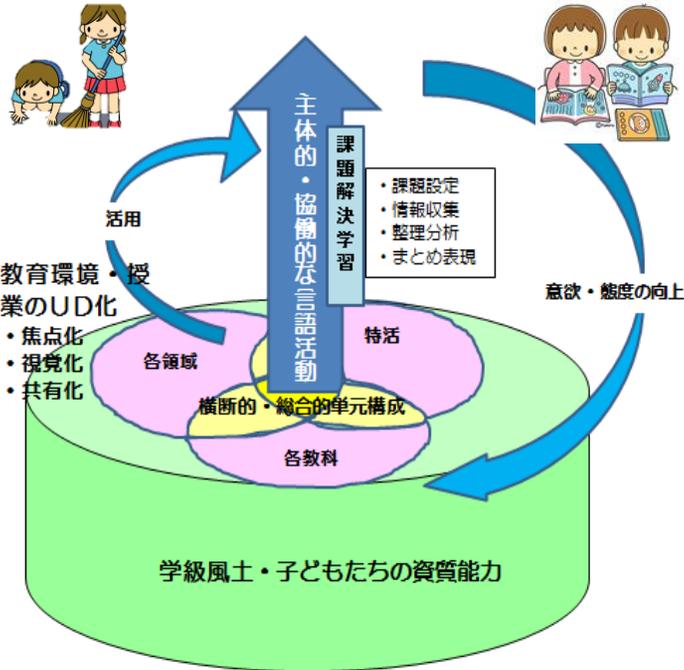
○明るい「おはよう」を交わし合い、気持ちよいあいさつを響かせます。

○「こつこつ貯金」に取り組み、自分の生活を見直し改善します。
○「3S（しずかに・すみずみ・さいごまで）」を合い言葉に、そうじに取り組みます。

○QU・アット等や教育相談を活用し、学級の人間関係づくりの充実・改善と検証をします。

○井上BAS I Cを学校と家庭（家庭用掲示版）とで活用し、落ちついた教育環境の統一を図ります。

※ UD=ユニバーサルデザイン



まるとちチーム井上

学力向上プラン

◇目標：主体的・協働的な言語活動を柱に組み立てた学習を実施し、日々の授業改善を図ります。

○授業の三観点を踏まえた授業のUD化を推進します。

○ドリル時間「ぐんぐん」を活用し四則計算・漢字の習得とともに「説明する力」を伸ばします。

○算数について、苦手のある領域の内容に日常的に触れるような環境を整えます。

○須坂市版「家庭学習の手引き」と校内「家庭学習の手引き」で、家庭と連携し望ましい学習習慣を育てます。

○学力向上委員会を設置し、中学校区学力向上委員会の方針を生かして、児童の実態に応じた策を協議し、推進していきます。

《家庭・地域との連携・協働》

CS=コミュニティスクール

《職員の協働》

○コミュニティスクールを設置し積極的に家庭・地域の方とつながり、子どもたちを見守り共に育て、家庭・地域の力を一層取り込みます。

○学校便りやHPで情報を共有し、家庭・地域に学校を開きます。

○ミニ「職員研修」を設定し、スキル習得と指導力向上を図ります。

○特別支援教育コーディネーターを中心に関係機関とも連携し、一人一人の教育的ニーズに「チーム」で寄り添います。

○月1回「非違行為防止研修」に取り組み、綱紀保持に努めます。

学校だより・HP等により学校の取り組みを随時お知らせします。学校評価（11月）によって、今年度の成果と課題を公表します。